



# WEEKLY REPORT

福島グローバルロータリークラブ 週報



- 例会場：開成山大神宮参詣者休憩所 ● 開会点鐘：19:00
- 事務局：〒960-8031 福島市栄町1-35-1602
- 連絡先：080-6043-8035 ● Mail：fglobalrc@gmail.com

vol. 18

## クラウドによる情報共有化講習会

### 会長あいさつ



2012-13年度 会長

山田 覚

先週の日曜日は地区大会がございました。ご参加いただきました皆様は、大変有難う御座いました。角田さん、西川さん、小沼さんの3名には朝の7時より受付をお手伝い頂きました。また、みなさんも自主的にお手伝い

いただき、ロータリーの結束の強さを改めて感じた次第です。ホストクラブである郡山西北 RC の阿部会長から、感謝のお言葉をいただきました。私からも改めまして感謝申し上げます。

地区大会の前日、郡山ビューホテルアネックスにて地区指導者育成セミナーが開催されました。講師は、4年前、飯坂で行われた地区大会の時に講演いただいた、弘前アップル RC 特別代表の関場慶博さまでした。

テーマは「それでこそロータリー」ロータリーの原点と申しますか、ロータリアンで良かったなあ。これからロータリアンとして何が出来るかなあと、心が熱くなる講演でした。幾つかのエピソードをここでご紹介させていただきたいと思ひます。ちなみにいつもの会長挨拶より長いです。

ロータリークラブをよく知らない方に説明するときどのよう

に表現すると伝わりやすいか、

ロータリークラブとは

「ビジネスの基礎にサービス（奉仕）という概念を取り入れていこう。共感する仲間を世界中に増やしていこう。」ということ。サービスとは・・・よく聞くような「値引き」とは違います。

関場さんが子供の頃、友だちと野球で遊んでいたが、家の手伝いのため、一人だけ惣菜の買い出しに行きました。彼を思いやり、肉屋のおばちゃんはコッペパンにコロケを挟んでサービスだよといって毎回食べさせてくれました。ロータリーのサービスはこれと何ら変わりません。自分が損をして、相手にちょっとでも喜んでもらおうということではないでしょうか。

職業奉仕についてなかなか理解が難しい分野ですが、これも簡潔な言葉で表されていました。

「あくどい金儲けはするな。親切な店になれ。」

これだけです。非常にわかりやすいですね。シンプルに考えましょう。なんといたって仕事が大切。繁盛するために奉仕の概念をとり入れたほうがいいんだよ。と説明いただきました。

また関場さんは、綱領をしっかりと身につければ立派なロータリアンである。と申しておりました。続けて、こんな大胆なことも仰っておりました。「手続要覧なんて読まないほうがいいのではないか。」目的を阻害するルールはいらない。手続き

要覧のなかには「しなければいけない」という文が出てきますが、原文では must、recommend、should などの文言で表されています。「やったほうがいいですよ」というものまで「しなければならぬ」と誤訳されている。しかし、ルールを無視するというわけではなく、闇雲にルールに則っていると、やるべきものもできなくなってしまいますよ、ということです。

ロータリーであることの必要条件も教えていただきました。それは Fellowship と service。

#### —Fellowship

仲間を作り奉仕活動を通じて友愛を確かなものにする。

#### —service

奉仕の心の形成と実践。

親睦活動で連帯感を作り、世界のために奉仕活動を行うことがロータリアンでありましょう。

関場さんは今年、弘前アップル RC という新しいクラブを作り、特別代表になられました。一般の方でも、自分の意志で月に5000円出しても参加したくなるようなクラブを作りたいかった。会員候補に声をかけて、ロータリーに誘ったはいいが、本人がいなくては話にならない、と、弘前 RC からアップル RC に移籍して、特別代表兼会報委員として活躍されています。会員の中からロータリーの存在意義はあるのか？と聞かれたことがあるそうです。そんな時はこれまでのロータリーの足跡を振り返ってみましょう。100年にわたって私たちは世界中で良きことを行なってきた。これからも世界でいいことをしよう！という確信を持つことです。



その代表にポリオ撲滅があります。医師である関場さんはポリオについて非常に熱心に取り組まれております。end of polio は WHO の活動にロータリー財団が乗ったと認識されている方が多いが、実はその逆でロータリーがポリオ撲滅に取り組んでいる姿を見て、天然痘の撲滅を果たした WHO、が次の目標をポリオに定めたということです。アメリカ大統領のルーズベルトもポリオであった。車椅子の生活をほとんど見られることのない時代だったので、大統領になれたのではないのでしょうか。越路吹雪で有名な「ラストダンスは私に」Save the last dance for me. 作詞家はポリオだった。奥さんはダンサーです。

#### 1961年

日本でポリオ大流行の時、ポリオ経口ワクチンが発明される。当時の日本では、生ワクチンを飲ませるなんて、逆にポリオに

も上回る2億4,700万米ドルをポリオ撲滅に寄付する。ロータリーの活動が一部きっかけとなり、世界保健総会が2000年までにポリオを撲滅するという決議を採択し、世界ポリオ撲滅推進計画の発足への道を開く。世界ポリオ撲滅推進計画は、国際ロータリー、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病予防センター（CDC）が主導団体となって推し進めている。

ポリオの発生国は残り僅か。パキスタン、チャド、コンゴ、アフガニスタン、ナイジェリアなど。ワクチン事態は非常に安価ではあるが、監視体制の維持にお金がかかります。各国にポリオのラボが必要で、便の解析、試薬などの整備に非常にお金がかかります。

ポリオ根絶までどれくらいかかるのか？もう少しのところまで来ているが、正確にはわかりません。バシヤの母国であるパキスタンでは未だにポリオが発生しています。私達クラブの支援が出来るのではないのでしょうか？少額であっても、支援を行いたいですね。

われわれロータリーは世界をリードするような活動をしている奉仕団体です。そして私たちはその会員です。みなさん、世界のために良いことをしましょう。

Program

2

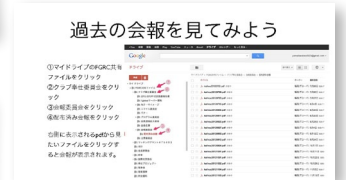
クラウドによる情報共有化講習会



理事会の審議事項を見よう



過去の会報を見よう



スマイルの実績を見よう



全員が資料を見られるようになる。

- 会員すべてがGoogleドライブの資料に目を通すことができるようになれば、クラブの資料の保存を一元化できます。
- そのためには全員がGoogleアカウントを取得し、Googleドライブにアクセスできるようになります。



スマイルボックスから

- 土屋さま鈴木さま本日はお忙しい中お越し頂きありがとうございます。会員一同お二人の入会を心よりお待ちしております。(石井)
- 本日のゲスト土屋アサ子様の入会をよろこびにまっております。(チンタカ)(角田、善方、西川)
- 鈴木かおる様からいただきました。ありがとうございます。

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. 今月のロータリーソング 『奉仕の理想』
3. 四つのテスト
4. 会長あいさつ 山田 覚 会長
5. 今週のプログラム

○山田会長&小沼クラブ奉仕委員長 PRESENTS 『クラウドによる情報共有化講習会』

6. 各委員会報告
7. 幹事報告
8. 閉会点鐘

出席：12名 スマイルボックス：8,000円

今後のプログラム予定

＜ 家族月間 ＞

- 3日(月) 米山奨学金授与・奨学生スピーチ 役員・理事選挙について
- 10日(月) 【年次総会】次年度理事・役員選挙
- 17日(月) ☆★クリスマスパーティー★☆ ニュー・タージ・マハル
- 24日(月) 理事会決定により休会
- 31日(月) 理事会決定により休会(大晦日のため)

Program

1

ゲストスピーチ



郡山アーバンロータリークラブ  
鈴木 かおる 様

こんばんは。以前一度メイキャップさせていただいて、皆様のためにも活気ある活動と雰囲気が刺激になりました。私は5人兄弟なのですが、5番目の弟のお嫁さんと、今日は一緒に来ました。ぜひ今日は体験入会させていただきたく、今日は保護者の代わりに来ました。ご縁があれば皆さんの一員として迎えていただきたく思っております。どうぞよろしくお祈りします。



土屋 あさ子様

みなさん、こんばんは。郡山に来て27、8年、東京から嫁にきました。今はトータルヘルスクリニックというところで産婦人科医をしています。出産メインでやっておりますので、出席できないこともあり、なかなかご迷惑をおかけすると思っておりますが、見させていただいて、良ければ入会させていただきたく思っています。今日はよろしくおねがいいたします。

各種表彰おめでとうございます！



ポール・ハリス・フェロー  
鈴木美恵子会員

会員数維持達成クラブ表彰

